

# \ NHKや朝日新聞などでも特集! / 「労働供給制約社会」 の実態に迫る2日間!

## 大牟田は何を目指すか?

大牟田市では、製造業に加えて、医療・福祉をはじめとする生活維持サービスがもうひとつの中心的な産業となっています。このことは、産業が雇用としてのみならず、直接生活を支える基盤となっていることを示しています。そのため、すでに起きている働き手の不足は、産業の持続性を奪うと同時に、生活の基盤を蝕み、今まで当たり前だった生活が送れなくなる事態を引き起こします。そして、この働き手不足は構造的なものであり、今後数十年、改善を見込むことが困難です。わたしたちは、「労働供給制約社会」という新たな局面に立っているのです。

一方で、労働供給制約社会では、あらゆる領域において「人」が最も希少な資源となります。そのため、わたしたちは「ひとり一人の可能性を最大限引き出す地域」を実現する必要があります。その意味で、労働供給制約は今までの仕組みを見直し、創り直すチャンスにもなるのです。

今回のイベントを通じ、大牟田における「労働供給制約」をめぐる状況を広く共有し、地域の実践者や有識者との対話を行うことで、「労働供給制約社会・大牟田」の未来を描き、新たな地域を共につくっていくつながりを生み出したいと考えております。



地域創生  
Coデザイン  
研究所

Recruit  
Works  
Institute

主催 | 一般社団法人大牟田未来共創センター (ポニボニ)  
〒836-0843 福岡県大牟田市不知火町1-2-1 TEL 0944-55-7055  
共催 | 株式会社地域創生 Co デザイン研究所、リクルートワークス研究所  
後援 | 大牟田市、大牟田商工会議所、大牟田市イノベーション推進協議会  
協力 | 福岡県中小企業生産性向上支援センター

## 参考レポート・書籍



未来予測2040  
労働供給制約社会がやってくる  
リクルートワークス研究所



こちらでレポート  
全文読めます!



「働き手不足  
1100万人」の衝撃

古屋 星斗 + リクルートワークス研究所  
(プレジデント社)

著者の古屋氏が  
本イベント登壇!

## \ キックオフ!! /

# 労働供給 制約社会 大牟田

— 働き手不足を  
チャンスに

2024  
2.16 Fri.  
17:30 - 20:30  
2.17 Sat.  
10:00 - 16:00

大牟田市イノベーション創出拠点 **aurea** (大牟田市有明町1-1-22)

入場無料・事前申込不要

詳しくは  
WEBへ!



2.16 Fri.

17:30 - 20:30

※各プログラム途中での参加・退室もOKです。

1

17:30 - 18:30

## 「労働供給制約社会」とは何か？

今メディアでも話題となっている「労働供給制約社会」の到来を予測したリクルートワークス研究所の古屋氏をゲストに招き、考え方や意味を学ぶとともに、各地の事例からそのリアリティに迫ってゆきます。



リクルートワークス研究所 主任研究員 古屋 星斗

2011年一橋大学大学院社会学研究科修了。同年、経済産業省に入省。産業人材政策、投資ファンド創設、福島の復興・避難者の生活支援、政府成長戦略策定に携わる。2017年より現職。次世代社会の労働・キャリア形成を研究する。著書に『ゆる

い職場 若者の不安の知られざる理由』(中央公論新社,2022)、『働き手不足1100万人の衝撃—2040年の日本が直面する危機と希望』(プレジデント社,2024)など。

2024.1.30  
出版の新作!

2

18:30 - 20:30

## 「労働供給制約社会・大牟田」の現状

大牟田市内で事業を営む経営者をゲストに招き、現場の生の声と統計データや調査結果を手がかりとして、大牟田市における労働供給制約の実態を探ります。

中島物産株式会社  
代表取締役社長  
中島 康宏

電気化学工業株式会社(現在のデンカ株式会社)での研究開発等を経て、2008年より中島物産株式会社。2013年より現職。2016年、同社のフィンパブル事業が中小企業基盤整備機構の海外ビジネス戦略推進支援事業に採択。2020年、地域未来牽引企業に選定。大牟田商工会議所 議員、有明新報社 社外取締役。

大牟田富士タクシー株式会社  
取締役副社長  
猿渡 春香

大牟田市出身。地元大牟田市にて、観光タクシーや、地域住民組織を主体とした玉川乗合タクシーの運行を担う(2022年10月より本市で初めてとなる乗合タクシーの本運行を開始)。観光の協議会にも参画し、体験プログラム等の商品開発刀剣イベント等を手掛けており、現在は大牟田市観光コーディネーター業務を行う。趣味は、お酒に合う美味いおつまみを作ること。

やまなみ介護生活株式会社  
代表取締役  
中島 知巳

2001年介護支援専門員資格を取得後、やまなみ介護生活株式会社を設立し代表取締役に就任。居宅介護支援事業所の介護支援専門員及び管理者として従事。2009年より小規模多機能型居宅介護事業所リビングアエル管理者。大牟田市介護サービス事業者協議会企画運営専務、大牟田市小規模多機能連絡会代表世話人。介護福祉士、介護支援専門員。

2.17 Sat.

10:00 - 16:00

※各プログラム途中での参加・退室もOKです。

3

10:00 - 12:30

## 労働供給制約をどう乗り越えるか？

前日の振り返りをしたのち、労働供給制約を乗り越えるひとつの鍵である企業経営力強化の方策について、経営支援に関する専門機関の方々とともに考えます。

福岡県中小企業生産性向上支援センター  
センター長  
高橋 茂雄

自動車会社で36年間、国内・海外におけるデジタル化を通じた車両の開発/生産、部品のサプライチェーン構築や働き方改革支援に携わる。これまでの経験を活かし、お客様目線、現地現物・チームワークを大切に、支援企業の皆さんの笑顔に結びつけたい。

一般社団法人UNIVA 代表理事/  
リクルートワークス研究所 客員研究員  
石原 誠太

経済産業省にて成長戦略、エネルギー政策等に関わったのち、Recruit HDにて就労困難者支援、株式会社Litalicoにて高校生の就職活動の市場形成等を主導。2021年に一般社団法人UNIVAを設立。研究・モデル実証・社会実装・制度変革まで一気通貫した活動を展開中。

ほかにも  
登壇ゲスト  
調整中!

4

13:30 - 16:00

## 「労働供給制約社会・大牟田」は何を目指すか？

介護予防、雇用、移動、教育等の分野に精通し、人の可能性を最大限引き出す新たな仕組み(システム)を探索・実践している方々をゲストに招き、「労働供給制約社会・大牟田」の未来について考えます。

一般財団法人医療経済研究・  
社会保険福祉協会  
医療経済研究機構 副部長  
服部 真治

八王子市職員時に厚生労働省へ出向し、介護予防・日常生活支援総合事業の立ち上げに関わる。現場では、生活支援や介護予防等をテーマに研究を行う。改善可能な人が介護保険サービスから卒業することを目指す「短期集中型自立支援プログラム」の構築実績多数。

東京大学 先端科学技術研究センター  
社会包摂システム分野 特任助教  
松清 あゆみ

大学中退後に理学療法士、博士(保健学)取得。在学中に近藤武夫教授が主宰する障害のある学生の進学・就労支援プロジェクト「DO-IT Japan」で介助員を経験した縁で、1日15分からでも働ける新たな働き方「超短時間雇用」プロジェクトに参画。2020年より現職。

大谷大学 社会学部 講師  
野村 実

大谷大学任期制助教、立命館大学衣笠総合研究機構専門研究員を経て、現職。地域社会における、高齢者等の「移動困難」な状況に置かれている人々の移動手段(モビリティ)の確保が主要な研究テーマ。著書に「クルマ社会の地域公共交通」(晃洋書房,2019)。

島根県海士町役場  
学びづくり特命官  
豊田 庄吾

大牟田市出身。人材育成会社を経て2009年に島根県隠岐郡海士町に移住。高校魅力化プロジェクトに参画し高校連携型公立「隠岐国語学習センター」の初代センター長を務める。2022年より現職。島根県社会教育委員。総務省地域力創造アドバイザー。